

駅周辺での街づくりの動き、「しもたかブック」についていただいた主なご意見・ご質問をご紹介します。

主なご意見・ご質問

<ご意見>

- ・対面販売の店舗を増やし賑わいを連続させるという方向性の実現には、不動産オーナーや店主に働きかけるのが一番効果的だ。
- ・車がまちの中まで入らずに便利な場所に停めることができれば、歩きやすいまちになる。
- ・居住者の車やタクシーは駅前まで入れ、補助128号線沿いにバスの乗降場を設ける。
- ・商店街周辺を歩行者優先の場所にするには、荷さばき場所の整備や店舗からの宅配が効果的ではないか。
- ・環境問題に関心があり、リサイクル等にも取り組んでいけるまちにしていきたい。

<ご質問と回答>

- Q 再開発が実現できるかどうか、また、スケジュールはどのようになるのか。
- A スケジュールは見通せませんが、今後の地域の合意形成の状況に応じて、再開発の仕組みの説明、鉄道立体化を含めた関係機関との調整など、支援していきます。
- Q 駅前広場整備に向けた市場の方々とのお話合いの進捗状況等を知りたい。
- A 具体的な進捗状況はお答えできませんが、商業協同組合下高井戸駅前市場と協議を継続中です。

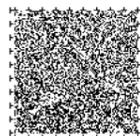
活動報告会

令和3年3月5日(金)～6日(土) 午後1時～7時

区の活動、「しもたかブック」についていただいた主なご意見をご紹介します。

主なご意見

- ・地元と行政が一体となって、熱心に街づくりを進めていることがよく分かった。
- ・地元住民がもっと街づくりに参加できる機会を作って欲しい。
- ・高架下の雰囲気をもっと明るくし、治安が悪くならないようにして欲しい。
- ・高架下に子育て支援施設、高齢者施設が欲しい。
- ・高架化の進捗状況について情報発信して欲しい。
- ・京王線と東急世田谷線の乗り継ぎの利便性を改善して欲しい。
- ・駅の東側にも新たに改札口が欲しい。
- ・改札口が増えれば魅力が高まり、来街者も増えるのではないか。
- ・駅の周辺には、バス・タクシーが寄り付けられるようにして欲しい。
- ・駅前広場では、イベントが開催できたり、ベンチを設けてくつろげるようにして欲しい。
- ・落ち着いたお店やお洒落なお店がもう少し増えて欲しい。
- ・誰が何をするのか、したいのかを示して欲しい。
- ・しもたかブックが完成したら提供して欲しい。



問い合わせ先

【世田谷区】 おか いちつぼ
北沢総合支所 街づくり課 担当：岡、一坪
〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール11階
電話 03-5478-8073 FAX 03-5478-8019

【杉並区】 はせがわ やなぎさわ
都市整備部 市街地整備課 担当：長谷川、柳沢
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 杉並区役所 西棟3階
電話 03-3312-2111 (内線 3379) FAX 03-3312-2907

令和3年3月発行

下高井戸駅周辺の街づくりの取組みをご紹介します

世田谷区と杉並区は、「下高井戸駅周辺地区地区街づくり計画(世田谷区)」と「下高井戸駅周辺地区まちづくり方針(杉並区)」を平成25年度に策定しました。

この計画・方針を踏まえ、地元街づくり協議会が、まちの魅力や課題、具体的なまちづくりの将来像や方向性を示した「みんなでつくる明日のしもたかブック」をまとめました。このブックをまとめる過程で、地域の皆さまのご意見を幅広くいただくため、今年度、協議会は「明日のしもたか(オープンハウス)」を、両区では「街づくり懇談会」と「活動報告会」を開催しました。

本ニュースでは、この内容についてご紹介します。



〇：街づくり懇談会の対象範囲
①～④：4つの地域主体の街づくり勉強会

街づくり協議会 主催
参加者：約200名 (オープンハウス)

「明日のしもたか」

令和2年10月30日(金)
～10月31日(土)

区 主催
参加者：35名 (オンライン開催)

街づくり懇談会

令和3年2月6日(土)

区 主催
参加者：約150名 (オープンハウス)

活動報告会

令和3年3月5日(金)
～3月6日(土)



協議会が、地域の方々を対象に、「しもたかブック」のたたき台のパネルや模型の展示を行い、その内容について説明し、多くのご意見をいただきました。

ブックの内容はP2～3を参照



権利者の方々を対象に、区から駅周辺の街づくりの動きを、各街区の勉強会(上図①～④)の代表者からは活動報告、協議会からは「しもたかブック」の内容を説明しました。

主なご意見・ご質問はP4を参照



地域の方々を対象に、協議会の方々のご協力をいただきながら、街づくり懇談会の活動内容について、パネルや模型を使って、ご報告しました。

主なご意見はP4を参照



しもたかブックの役割

「しもたかブック」は、下高井戸のまちの魅力や課題、具体的なまちづくりの将来像や方向性などをまとめたものです。協議会が中心となり、地域の方々の様々な意見を参考にしながら作成しました。

この「しもたかブック」の内容は、作成に携わった方々だけでなく、生活している人、商売を営んでいる人、学生など、まちに関わる皆さまと共有し、同じ方向性でまちづくりに取り組むことで、まちの魅力をさらに高めていくことができると考えています。

全体の構成

- まちの歴史と魅力
- まちづくりの基本理念
- 3つのまちづくりの目標との方策
- 将来のまちへの想い

3つのまちづくりの目標との方策のページには、右図のように、目標を実現するための「方向性」と具体的な「考え方」を記しています。

今後の予定

令和3年度に発行予定です。発行時期などの詳細については、下記までお問合せください。

「しもたかブック」に関する問い合わせ先

下高井戸駅周辺地区街づくり協議会
 世田谷区松原3-30-12 下高井戸商店街振興組合 (内)
 電話：03-3322-5945 FAX：03-5300-3347

「3つのまちづくりの目標との方策」のひとつをご紹介します！

ポイント 1 「方向性」とその狙いを示します。

ポイント 2 「考え方」や対象範囲を示します。

ポイント 3 参考事例やイメージ写真を示します。

ポイント 4 「考え方」をイラストで紹介します。

目標 1 商店街のあちこちでふれあいが生まれるまち

方向性 a 店主の人柄があふれる多様な個店を増やす

現状 ・市場の場所に駅前広場が計画されている
 ・市場の代替地や代替機能の計画はない
 ・個店が連なり昭和の香りが残っている
 ・似た種類の店が多い

ねらい ・新鮮三品を核とした食の豊かなまちを目指す
 ・食だけでなく幅広い業種の出店を促す
 ・下高井戸らしく個性豊かな個店を増やす

方向性 c 商店街周辺を歩行者に優しい場所にする

現状 ・商店街を通過する自転車が多い
 ・狭い道路を自動車通過している
 ・電柱が歩道を狭くし、視線を遮っている
 ・看板やサインの視認性がよくない

ねらい ・歩車分離し、駅を中心に歩行者優先の場所にする
 ・歩行者空間を快適にする
 ・初めて来た人にも分かりやすい案内や街並みとする

市場の機能や雰囲気を受け継ぐ

ポイント 1

これまでの特徴を引き継ぎ、新鮮三品を核とした暮らしに密着した商店街

世田谷線の魅力を活かした店舗展開を図る

ポイント 2

世田谷線のスケールに似合った店舗展開、世田谷線の眺めやフォトスポットを意識した店づくり

個店の出店を促す仕組みをつくる
 店舗兼用住宅やチャレンジスペースなど運営できるシステムの検討

方向性 b 会話や交流を促す店構えを工夫する

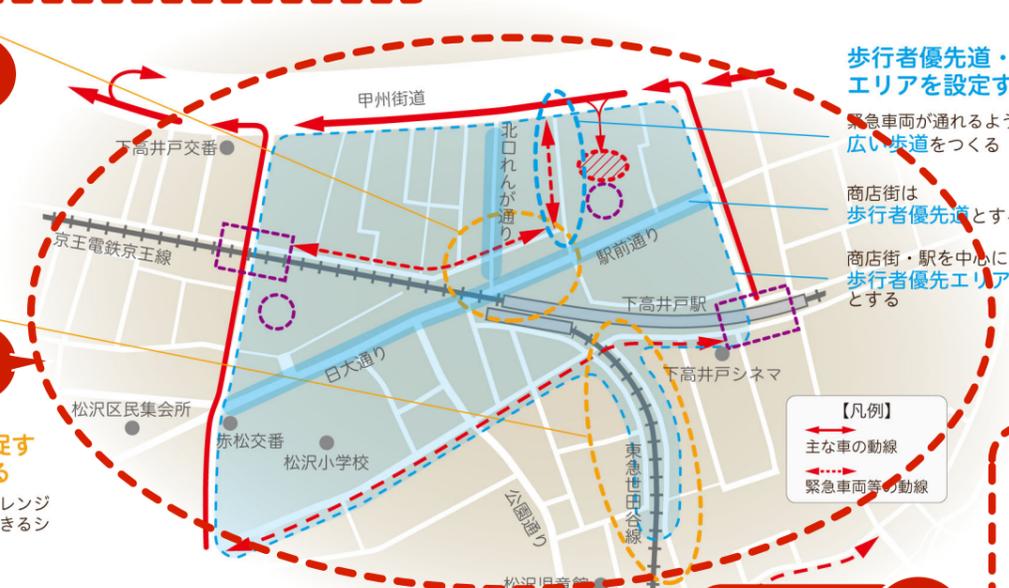
現状 ・店主とのやりとりが商店街の大きな特徴である
 ・通りを歩いていると賑わいを感じられる
 ・商店街は地域の人たちの交流の場でもある
 ・商店街にくつろげる場所が少ない

ねらい ・既存店、新規店、小さな店、大きな店、いずれも店主とのやりとりが生まれ、店の賑わいを連続させる
 ・地域の人たちとの何気ない会話を楽しんだり、買い物途中に休憩できるスペースをつくる

ふれあいを大切にする 店主とやりとりしやすい店の造りとし、店の賑わいが通りに伝わるようにする

賑わいを連続させる 大きな建物に入る店舗も閉じた店の造りではなく、通りに開いた造りとする

くつろげる場所をつくる 休憩できる場所や落ち着いて話せる場所などを、店先や通りに散りばめる



歩行者優先道・エリアを設定する
 緊急車両が通れるようにし、広い歩道をつくる

歩行者優先エリア周辺に駐車場・駐輪場を設ける
 ・周辺からの車利用の利便性を高める **大規模駐車場**をつくる
 ・駐輪場(通勤・通学用)
 ・駐輪場(買物用)
 まちの中心部を避ける

自転車対策を検討する
 荷さばき車両対策や超小型モビリティ(1~2人乗り程度の車両)利用などを含めた歩行者優先を実現するための検討

自転車利用のマナーづくりを進める

(例) 押し歩き推奨の看板や声かけでマナー向上を訴える

ポイント 3

ユニバーサルデザインの取り組みを検討する
 店先にインターホンを設置して店の人を呼べる仕組みや、筆談ボード、簡易スロープなど、商店街としての取り組みの検討

ポイント 4

分かりやすく魅力的な街並みを整備する

乱雑な印象
 統一感のない色使い
 歩行空間が狭い視認性が悪い

すっきりした印象(無電柱化)
 統一感のある色使い
 歩行空間が広い視認性が良い(無電柱化)

現状 整備後イメージ

街並みの統一感を出すため、まちの色使いや看板のルール化、ベンチなどストリートファニチャーの設えの検討